

企業参入による取組事例(週末農業学校の実習農業として活用予定) とうこうちょう〔愛知県東郷町〕

1. 地域農業の状況

<位置図>



- 東郷町は愛知県のほぼ中央に位置し、名古屋市などの大都市近郊のベッドタウンとして発展を続けている地域である。
- 当該地域の主な農産物は、水稻のほか、秋冬白菜やいちじく等があげられる。
- 一方、都市化に伴う混住化の進行による耕地面積の減少、後継者不足が課題となっている。
- 本件の取組が行われた諸輪(もろわ)地区は、農業者の高齢化と後継者不足により、荒廃農地が多く発生している地区であった。

2. 荒廃農地再生利用の取組

取組主体	(株)マイファーム	地区名	諸輪(もろわ)地区
再生面積	0.45ha	取組年次	平成27年
作付作物	蔬菜類(露地野菜、施設野菜)	販路	マイファーマー名古屋店

- 当該農地は長年耕作されず、雑木林等が繁茂し荒廃していたが、(株)マイファーム(平成19年設立)が自社農場として再生した。
- なお当該農場においては、カボチャ、サツマイモ、ナス、キュウリ、ジャガイモ、トマト、メロン、スイートコーン、ホウレンソウ、ニンジン等といったように多種多様な品種を栽培している。これは、週末農業学校の農場実習の場として活用をすることも考えているためである。
- 現段階では、農場実習としての活用まではされていないが、農業学校への参加申し込みを随時行っているところであり、現在圃場で栽培された各種農産物は、自社のマイファーマー名古屋店及び周辺のスーパーマーケットにおいて販売している。

活用した支援策

H27 耕作放棄地再生利用緊急対策交付金(国)

荒廃農地(再生前)



再生後



栽培状況



販売状況

